

SPECIAL CONCERT

DOSHISHA GLEE CLUB

1955.10.8

K



同志社創立八十周年記念

同志社グリークラブ  
特別演奏會

指揮  
野村 忠  
河原林 昭良

賛助出演  
クローバークラブ  
指揮  
日下部 吉彦

1955年10月8日(土) P.M. 6:30

同志社榮光館



御挨拶

秋一段と深まり行く本夕、我々グリークラブが催しました創立記念演奏会にかくも多数御来場賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

本年は同志社創立八十周年に当り、同志社グリークラブが秋の音楽シーズンのトップを切って、榮光館に於て、記念演奏会を開催することが出来得ました事は私共部員にとり真に意義深いことであると思ひます。

校祖新島襄先生がキリスト教主義と国際精神を背景として人格教育を広くとなえられた同志社学園内にあつてグリークラブは永き伝統の上にこの理想を目的として日夜練習にはげんでまいりました。昨年は我々グリークラブ創立五十周年を祝い、亦々本年は同志社創立八十周年を祝う世代に部員として生を受けたことはグリークラブ部員として、同志社マンとして大なる喜びであります。

我々はこの感激も新たに益々練習に精進を重ねより優れた男声合唱団として内外共に充実を期して居ります。

どうか今後も皆々様の暖かき御援助と御指導賜らんことを心より御願ひ申し上げます。

昭和三十年十月八日

同志社グリークラブ



## メ ヲ セ ー ジ

同志社大学学長 大 下 角 一

同志社グリークラブは創立以来五十年になるといっています。年々歌の好きな学生が沢山同志社に來たとしても半世紀の歴史と特色ある伝統は決して生やさしくつくられるものではありません。私は此の秋の日に幾多の困難にうちかかってきた若人の合唱が同志社八十年の歴史を祝して美しく力強くひびくのを心から嬉しく思います。

同志社は人を育てることを念願としてきました。その八十年の歴史は若人が育っていった歴史でもあります。グリークラブに属して同志社生活を豊かにした人達、グリーを育てるために苦勞した人達彼らは皆同志社をつくった青年であります。このような想いで、グリークラブの同志社創立八十周年記念合唱音楽会を意義深く思い、一言メッセージを述べるとともに、今後の発展を祈ります。

## グリークラブ特別演奏会によせて

片 桐 哲

昨年は吾グリークラブの創立五十周年を迎えて関係者一同と共に盛大に而も意義深く之を祝賀したのであるが、今年も亦母校の創立八十周年に相当し全学園を挙げて之を慶賀する復と無い機会に遭遇し得た事を限りなく喜びに絶えない。校祖新島襄先生が祖国改善の為に特別な教育的使命観に立って吾学園を創められたのであるが、吾グリークラブは頭初より先生の立学の大精神に傾倒して学業に勤しみ、人格の修練に、趣味の向上にと励んで来たのであって吾クラブの歴史を顧みて、聊か自信を以て之の慶事に参加し得るゝ事を誇とするものである。八十年間の母校の歩みは決して平坦なものでは無かった。否多事多難なものであった。然し吾学園の祖国に対する貢献は決して少なくないものでは無かった。否吾学園の祖国に対する使命の重大性が今後益々増大して来て居る今日、吾グリーンメンはOBも現役も挙げて母校の充実発展を祈りその弥栄を念ずるものである。

茲に逸早く記念の合唱大会を開催し母校八十周年を衷心より慶賀する次第である。

## 予 告

### ○ 同志社学生混声合唱團 (CCD) 演奏会

時 12月10日(土) P.M. 6:30 同志社栄光館

### ○ 同志社グリークラブ送別演奏会

時 1月下旬 同志社栄光館

## 八十周年に際して

女子大教授 湯 淺 永 年

八十周年に際して想うのは同志社音楽史である。グリークラブは昨年五十年史を作り、最古の歴史を誇ったが、その基盤は三十年上って、創立時からの讃美歌にあったのだ。「始めに讃美歌あり」である。それでは初代学生はどんな歌を唱っただろう。

明治十年以前の宣教師の片言「耶蘇我れを愛す、さよう聖書申す」から、十年代では「エス我れを愛す、聖書にぞ示す、彼強ければ、我れ恐れじな。あゝエス愛す……聖書に示す」となった状態であった。洋楽を知らぬ日本人に、容易な音楽という意味で、子供用のものを与えた点は分る。しかし同志社学生を満足させただろうか。しかし心配はない。同志社英学校だから、初期は英語で唱った。用いたのは Gospel Hymnals 六巻である。学生も日本全土の伝道熱に燃えていたから、之等の福音聖歌が日本讃美歌の良い基礎となった。其中彼等が何れの曲を愛唱し、何れを拒否したかは、音楽美学の課題として面白い。筆者も父の関係で、初代愛唱曲類の見当はついている。

彼等も学外へ伝道に出ると、当時の歌詞には困った。そのため同志社内でも詩歌が研究され、新体詩を創作し明治讃美歌改訂に尽した先輩詩人を多く出した。八十年の誇るべき歴史を延長して、今後も同志社で聖歌聖樂を創作する人材が養われることを望む。

## 創立八十周年記念演奏会に寄せて

山 口 隆 俊

新島先生の開拓者精神に発足した同志社は本年創立八十年に達し、世界有数大学の一つとして壮年の域に入った隆盛を見せている。

この秋に当って学内文化運動の中心として五十年の歴史をほこる、グリーの大学創立記念演奏会を以て其祝祭がスタートするのは、誠に相応しく又グリーとしては光榮である。我がグリーが合唱団史としてのみでなく、又同志社文化史としても見逃すことの出来ない活動をしていることは、何回となく満鮮台中国に及ぶ演奏旅行、国内津々浦々に至る其に依って、或は数うるに足るコンクールの入賞に依っても認められ、その活動は世界最大百万人の会員を持つ独逸合唱者連盟誌上でも尊敬の念を以て報道注目された所である。

唯この演奏会曲目を見ると、誠にアトホームな内容であることは気軽で楽しい。けれども世界有数大学の創立記念演奏会として、歴史あの合唱団曲目としては世界一流の名大作の一つも見えないことは、主催団体のこの会の意義と責任に対する自覚の不足と大学其自身の音楽芸術の知識の貧困を想わしめていさゝか淋しいものがある。グリーンメンが自らのこの様な位置にあるクラブの内容と深さに対して益々精進をこそ希望すると共に、大学其自身も音楽教授陣に囑して、この意義ある祝祭に相応しい演奏会たらしめる様丁重に依頼すべきである。母校をグリーを愛する至情溢れて敢て激励的祝辞を呈した次第である。

立体音響, L.P 専門

クラシック音楽の殿堂

名曲 3 - 5 巻  
珈琲

中京区蛸薬師通河原町東入(丸善南隣) TEL. 5765



# PROGRAMME

## — 第一部 —

### 日本歌曲

秋の日暮れ  
青 蛙  
からたちの花

指揮 野村 忠

平井康三郎 曲  
福永陽一郎 編  
林 雄一郎 編

### 八重唱

峠の我が家  
おぢいさんの古時計  
アンニ・ローリー

ジョセフ・ウツド編  
パークス編  
エマーソン編

### Negro Spirituals

Were you there?  
I got shoes  
Go down Death

指揮 河原林昭良

### クローバークラブ (賛助出演)

小村落 (Das Dörfchen)  
Die Beredsamkeit  
婆やお家

指揮 日下部吉彦

シユーベルト  
ハイドン  
本居長世

— 休憩 —

## — 第二部 —

### 宗教曲

Beati Mortui  
Miserere  
Kyrie

指揮 野村 忠

メンデルスゾーン  
ベートーヴェン  
ガベルト

### 四重唱

Lover Come Back To Me!  
Moses Smote The Water  
September Song  
Joshua Fit The Battle of Jericho

Silver Gate Quartet

伴奏 小泉久代

Sigmund Romberg

Golden Gate Quartet 編

Kurt Weill

Silver Gate Quartet 編

### 世界の歌

オルグ公の行進  
Captain Roland  
Listen to the Lambs

指揮 野村 忠

ロシヤ民謡  
リレー(フランス)  
黒人霊歌(アメリカ)

### 合同演奏 (グリー・クローバークラブ)

「ドイツ・ミサ」より

入祭文に

栄光誦に

終りの合唱

指揮 野村 忠

シユーベルト



# 曲 目

## 日 本 歌 曲

### 秋 の 日 暮 れ

「とんぼつる子に秋が来て……」田園の日暮れの風景を余す所なく描いて我々をしみじみと幼い頃の詩情に駆り立てる美しい曲。

### 青 蛙

山田耕筈先生の作曲。雨上りの川辺の緑の木の葉にそっと小さな青蛙がのっかっている。葉ごとちぎってそっと流れに入れてやろうかなと一寸いたづらはい無邪気な気持ちを表している。

### か ら た ち の 花

山田耕筈先生の代表的な歌曲で小学生の頃初めてこの歌を先生から教ったことなど思い出されてなつかしい人もあろう。林雄一郎氏が特に男声合唱団に美しく巧みに編曲されたものである。

## 八 重 唱

### 峠 の 我 が 家

アメリカ・カウボーイソングをジョセフウッドの編曲によって歌う。

### おじいさんの古時計

パークスの男声合唱団に編曲したのを用いる。

### ア ン ニ ・ ロ ー リ ー

アイルランド民謡で邦訳されて我国でも親しまれている名曲である。エマーソンの男声合唱団に編曲したのを用いる。

## 黒 人 霊 歌

### Were you there?

あなたはそこに居たか、イエス様が、十字架につけられ釘でうたれながらも死より避けられたのをみなが、思い出しても私は強い畏れを感じるのだとキリスト受難のさまを黒人達が思いうかべて歌った有名なスピリチュアルである。

### I Got Shoes

私もあなたも神の子である。人間は皆天国へ行ける資格が有る、人々は皆彼処には天国はないというが、我々は天国を信じ天国へ行ける日を楽しみにしているのだという強い信仰を歌ったもの。

### Go down death

死よ、私の魂はこう云っている「お前は安らかに降りて神の僕である私を天国へ運んでくれ、安らかに私の寝床にはって来て神の王国へ運んでくれ」としひたげられた、黒人達が神をしたって安らかな死を欲する強い願いをマリトンのソロが歌うはげしい曲である。尚このステージでこのたび当グリークラブの副指揮者となった河原林昭良が指揮をします。先づ彼の初ステージの成功を祈ります。

## ク ロ バ ー ク ラ ブ (賛助出演)

### 「小 村 落」 作品十一番ノ一

フランツ・シューベルト曲

ドイツ・ミサクを始として、数多くの男声合唱曲を遺したシューベルトの作品の中でもこの「小村落」(Das Dörfchen)は、夜(Die Nacht)、墓と月(Grab und Mond)等と共に、最も美しい、そして秀れたもの一つに数えられる。

この曲はシューベルト独特の美しいメロディーと軽いリズムに依って美しい、そして幸に満ちた「村」の風景を描写したもので次の四つの部分からなっている。

#### a. Allegretto 3/4拍子 = 長調

美しい牧場—よく実った田畑—はらかな森—羊・牛の遊ぶ丘・野原

#### b. Andantino 3/4拍子 イ長調

ボアラの並木—サラサラと小川の流れ—澄みきった水底を行く魚

#### c. Andantino 3/4拍子 イ長調

空に舞い上る雫—水面を掠めて又大空へ……

#### d. Andante can moto 3/4拍子 = 長調

永久に変わらぬこの村、永久に幸あれ……

### Die Beredsamkeit (おしやべり)

ドイツの有名な作曲家ジョセフ・ハイドンの作品、酒をのみすぎたおしやべりになってしまったとドイツ人らしく愉快に歌わせている。

### 婆 や の お 家

合唱曲としては余りにも有名で度々あらゆる合唱団で歌われる。

# 解 説

## 宗 教 曲

### Besti Mortui (亡き人に)

死せる人に幸あれと死せる魂を慰めるこの題目で多くの曲が作られているがメンデルスゾーンが男声合唱団に作ったこの曲は特に秀れている。

### Miserere (憐れみ)

「神よあわれな私をあなたの大きな御手の中にお置き下さい」人間の深い業を丁度その重厚で暗いハーモニーに宿しているようで器楽的に表現されることを要求された曲である。

### Kyrie (主よ憐れみ給え)

ガベルトのミサの中で特にこの最初のキリエが美しく且つ深い宗教性に富んでいる。男声合唱伴奏付きで書かれたこの曲は幸い我が同志社に於いてパイプオルガンを利用する事が出来てその最高の深さを計り知ることができよう。

## 四 重 唱

### Lover Come Back To Me!

青き月に照らされた海の彼方に向って「恋人よ我に帰れ」と歌う漁夫の姿。最近、映画「Deep In My Heart」で紹介されたロムバーグのミュージカル、プレイ「New Moon」に挿入されている代表的歌曲の一つである。

### Moses Smote The Water

旧約聖書「出エジプト記」に基き、エジプトよりモーゼに導かれたイスラエルの民が海を渡る様子を歌ったニグロ・スピリチュアル。

### September Song

映画「旅愁」の主題歌として、おなじみの曲。作詩はマックスウェル・アンダーソン。

### Joshua Fit The Battle of Jericho.

ジョシュアはジェリコで戦う。人々はこぞりて関の声あげ、ラッパをならす、その声とどろき、城壁は落ちる。普通短調で歌われるこのニグロ・スピリチュアルを長調の又ゴールドン・ゲイト・クワルテット風の編曲で歌う。

メンバーは 1st Ten 三上貞夫, 2nd Ten 河原林昭良, 1st Bass 辻義彦, 2nd Bass 渡辺謙之助。

## 世 界 の 歌

### オルグ公の行進

軽快な曲でテナーのソロが前半合唱の伴奏と共に歌われ、後半に至り、がぜん合唱に移るあたり、歌う者も聞く者も、此の曲に完全に酔ってしまう様である。

### キャプテンローラン

「横たわる死骸の側に名も知らぬ草が生い茂り血の臭いは広野に漂う。功の名をとどめたローランは彼の帰りを恋いこがれて待つ妻も知らず空しく地に伏している」これも悲しい戦争縮図の一コマ。

### 開け小羊の聲を

ニグロスピリチュアルのメロディーを採り入れて作曲されたもので作曲者は現存のアメリカ黒人である。「小羊達(我々人間の弱々しい魂)の声を聞いてごらん」という主題がFからFに至るまで繰り返されテノールソロは「イエス様は羊飼のように哀れな羊の群に食物を与えそしてその温い胸の中に抱いて下さるのだよ」と歌う真に敬虔で激しい信仰を歌っている曲である。

## 合 同 演 奏

### ド イ ツ ミ サ

シューベルトが男声合唱団に作った名曲で Zum Eingang, Zum Gloria, Zum Credo, Zum Offertorium, Zum Sanctus, Nach der Wandlung, Zum Agnus Dei, Schlussgesang の八曲より成っている。

この演奏では初めの二曲と最後の一曲が歌われる。



CONFECTIONERY  
**KUMIYA**

---

FRESH DAILY  
EVERY VARIETY OF CAKES  
TARTS COOKIES AND CANDIES

---

歐 風 銘 菓  
**クッキーの泉屋**

京都市中京区押小路通柳馬場東・電話上③3353番



優 等 清 酒

**ア サ ヒ タ カ**

京 都 ・ 伏 見

清酒旭鷲醸造元 大和酒造株式会社



顧問 幹事 内政 庶務 2nd.P.L 副指揮者	片桐祥野 岡野 平橋野 河原林昭良	哲浩 稔守 弘良	顧問 指揮者 外政 副渉外 Bari.P.L	湯野三長野 浅村上谷岡 永村貞部明	年忠夫 勇明	渉外 會計 1st. P. L Bass.P.L	小田渡 今藤 渡辺謙之助	弘昭 秀勇 助
---	----------------------------	----------------	------------------------------------	-------------------------	-----------	-----------------------------------	--------------------	---------------

部員名簿

1st Tenor

平野稔  
佐々木正  
三川上貞  
山島仁  
中西勝  
柳沢邦雄

今藤勇  
佐藤尚武  
清水義弘  
飯田順三  
尾崎幸司  
康田公秀

中路明  
下岡祥  
敏彦  
多本雅  
南田卓  
新矢起  
山田安夫

大橋慶彦  
瀬清二  
島義典  
山梨典  
森崎功  
高森雅  
芳崎栄己

2nd Tenor

服部武三  
大森勝元  
河原林昭良  
大畑至宏  
長沼成光  
山田武彦

堀部哲雄  
戸田寛  
大井晃  
原通弘  
石垣寛  
岩淵一  
高村耕治

菅野弘  
長谷部勇  
飯山栄  
小川一  
村上惠  
松本尚  
内田雅  
吉富利之

井健雄  
野重一郎  
加藤光彦  
大野光  
藤岡義  
村橋正  
若狭富士雄

Baritone

朝倉盛之  
野岡立本  
足山本一  
木村中  
水野俊高  
坪井高国

原佐渡秀  
船木見良  
横田雄  
森田田勝  
浅屋勝一  
長瀬一

原谷忠和  
洪森井昭  
堀井一仁  
小笠原雄二  
藤原正吉  
岡村治夫

野村忠  
橋島昌  
大今村伸  
下妻誠  
浜口友慶

Bass

二木敏朗  
佐々木幹  
福家正  
竹中章  
湯浦紀  
香川三  
浜田勝  
森秀夫  
岡本一  
脇地駿

森渡盛  
边謙之  
小崎源太郎  
梅井丈一郎  
座古嘉一  
岡田義康  
浜脇秀  
森河内俊

小田奈弘  
饗庭昭洋  
小野寺京一  
小野崎一  
豊崎井章  
高井島中  
市村井健

越智常雄  
原田江正  
寒河江途夫  
山崎直樹  
細井義彦  
辻村忠男  
家原比良  
小田正司

COFFEE & MUSIC

皆様憩いの店

ユニオン

旧今出川万里小路  
TEL⑦5401

CAMERA & D. P. E.

現像・焼付・引伸・出張撮影

西光堂カメラ店

烏丸鞍馬口上ル  
TEL④8024

パン・洋菓子・サンドイツチルーム

White Baker

ホワイトベーカー

京河原町六角  
TEL本1052



**ニキビ**  
引受けました。  
皆様の新福音、新しく発見されたS  
K酵素の偉大な力は、おとろえた皮膚の  
新陳代謝を盛んにし、皮下深くまで浸透  
して蛋白質や色素を分解し、新しい細胞  
を育てる作用等を發揮して、急速に色白  
の美肌を創る珍しい美容洗粉「パリ  
スパン」として完成。  
早いのに驚かれます。  
ニキビ・吹出物 は一晩から一  
でも二週間位でアト肌を戻すす美肌になります  
シミ・ソバカス 早い方は三日  
色クロ・血色の悪い方 なるが判りません  
小ジワ・ヒフのたるみ 二三日の御使用でわかります  
パリスパンを使用してから肌がますます美し  
くなって顔は光ってつやが出て来ました又色が黒  
く固って来ましたがぐんぐんと白くなって来ました  
ニキビが出来てあらゆる薬をつけ美容院にも度々  
通いましたがきりめがありません。友人から聞いたパ  
リスパンを使用致しましたら、毎日にくお肌は頂  
いておきます。是非御試用下さい。  
定価百円・二百円・七百元(百貨店社員  
用)の各種あり、試用の方は今スク  
はがきで御申込あれ！  
京都市東山区福知山高松町六四  
日本酵素薬品株式会社  
授産口京京都四一〇九  
電話四五七五

コーヒーの

味と香りは  
サイフォンで  
珈琲

ラ・メール

四条南座東半丁南側  
キカ、コロムビア、ブラジル……¥60

Bar 八重子

裏寺町六角下ル  
②1968

新開店

ブラジルコーヒーの香り  
サンパのリズム……

珈琲店 サンパウロ

四条大橋西詰 ②1361

1955

秋冬のモードは  
有本の服地から

婦人服の店 有本

京・四条河原町西入  
電本②410番



流行のパイオニア!

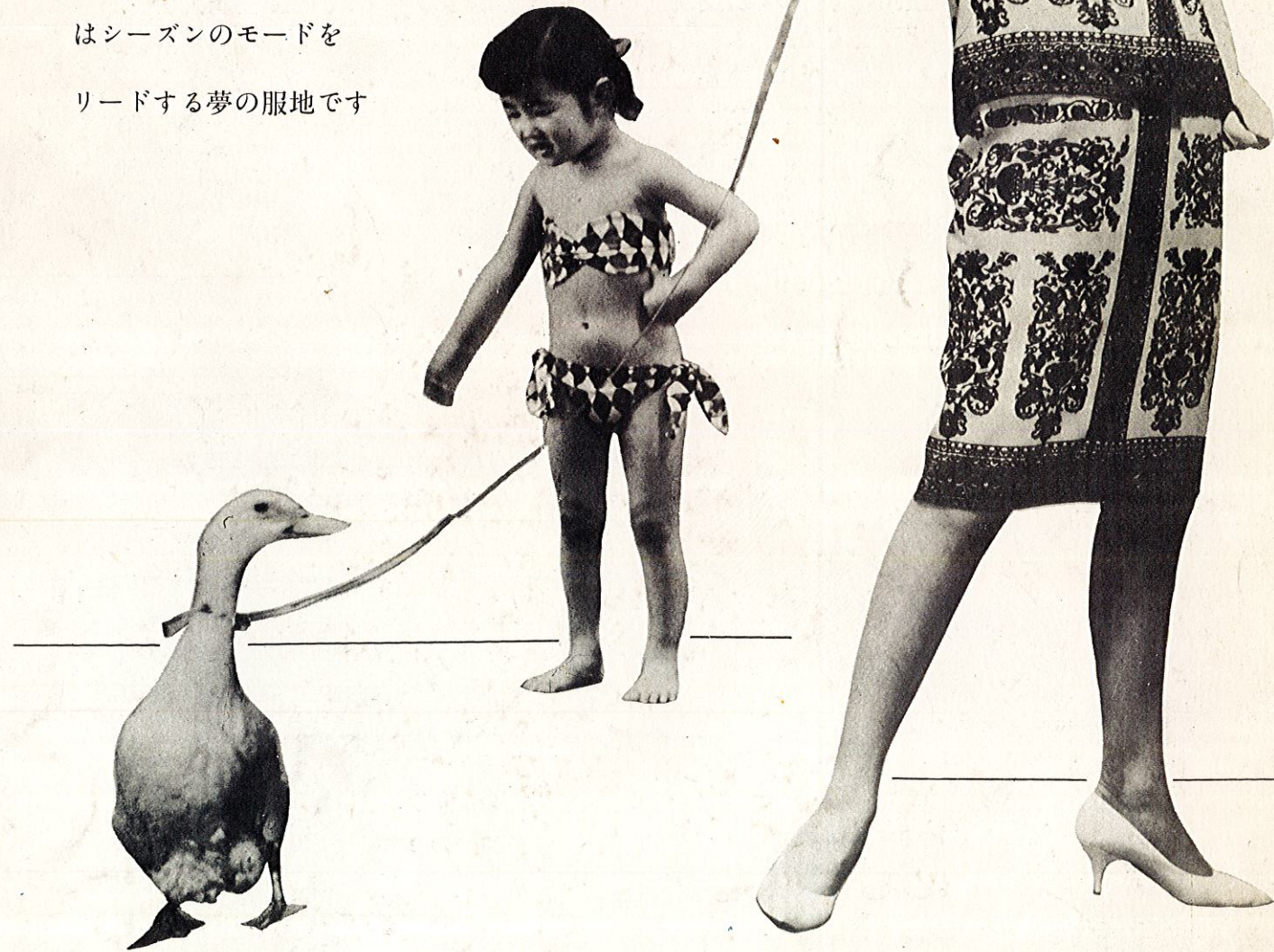
# ワンダフルプリント

夏の太陽に映える

クールなタッチのワンダフルプリント

はシーズンのモードを

リードする夢の服地です



有名デパート・洋装店で

お求め下さい。

丸増株式会社



# CONCERT

DOSHISHA  
GLEE



同志社グリークラブ

第57回

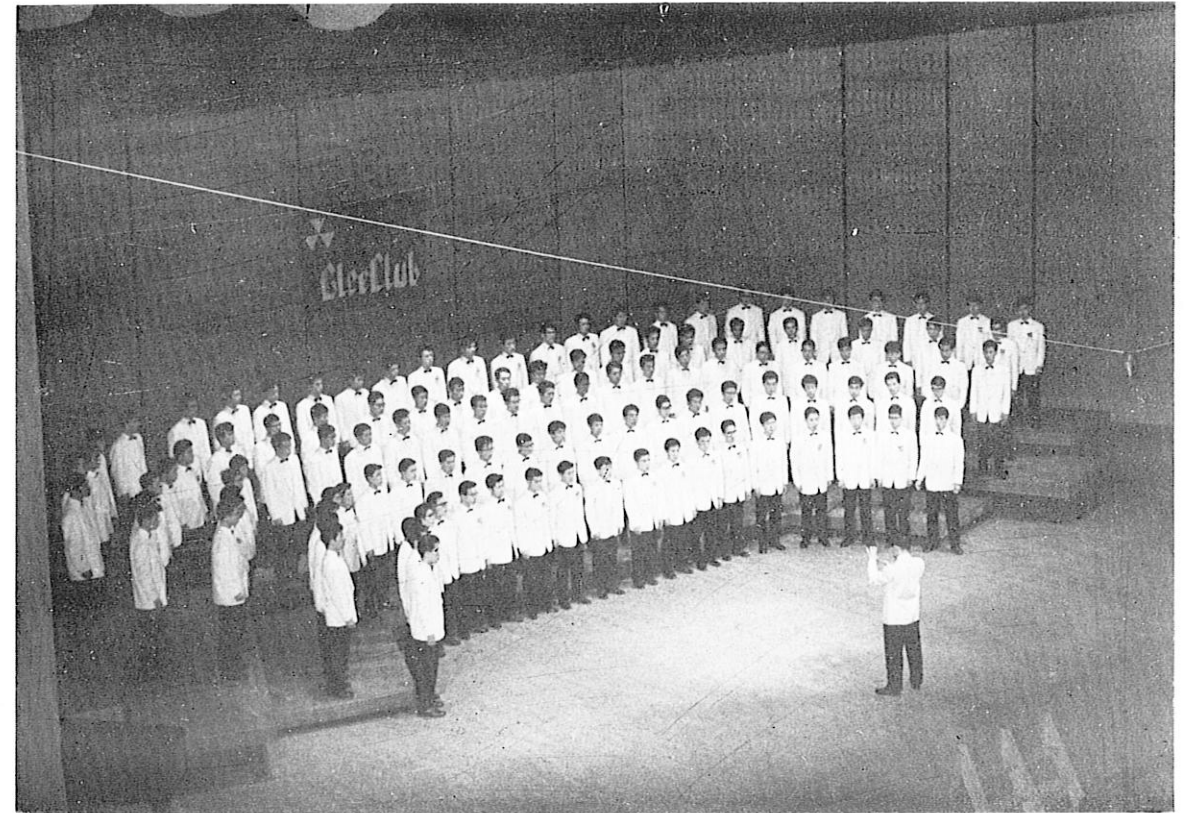
# 定期演奏会

指揮 福永陽一郎 (東京コラリアーズ指揮者)  
藤原歌劇団常任指揮者)

浅井敬一

1961年7月1日(土) PM 6, 30

京都会館第一ホール



## ごあいさつ

今夕ここに多数の皆様方の御来場を賜わり同志社グリークラブ創立57周年定期演奏会を盛大に催すことができますことは私達の最も喜びとするところであります。

創立以来常に私達グリークラブの精神的ささえとして変らぬ愛情と御教示をいただいた顧問、片桐哲先生に変わりこの度顧問に遠藤彰教授、技術顧問に福永陽一郎氏を迎えさらに一段と承継と発展を期す覚悟であります。

片桐哲先生にあらためて感謝の意を表わしますと共に御来場賜りました皆様方、諸先輩には、技術的にも精神的にもまだまだ未熟な私達に一層の御支援と御批判を賜りますようお願い致します。

明治、大正、昭和の三代にわたるこの輝くべき歴史と伝統をうけつぎ、常に真の男声合唱と深いハーモニーの美しさという課題に対処し精進を続けることを皆様方にお誓い致します。

1961年7月1日

同志社グリークラブ



# M E S S

# A G E

## 御 挨拶

同志社 総長 大塚 節 治

明治の末、わが学園の音楽愛好者数名が相寄り、讃美歌練習をもつて始めたグリークラブは、爾來50数年幾多の辛酸を経て漸く今日の隆盛一優秀合唱団としての不動の地位を占めるに至つたのでありますが、本日この定期演奏会開催に当りグリークラブを今日あらしめた諸先輩の精進努力に対しました（陰に陽に）物心両面にわたり御指導御支援を賜りました諸氏に対し、さらに本日御来聴の各位に対し、衷心よりの謝意を表わします。

近年録音放送技術の進歩、ラジオ、テレビ、ステレオ等の普及により居ながらにして名演奏を聞くことが出来るようになりましたことは音楽愛好者にとつて誠に喜ばしいことでもあります。洋楽に対する一般の関心も高まり観賞批判力も大いに向上して参りました。顧りみれば洋楽の未だ普及していなかつた明治、大正、昭和の初期、また終戦後の人心混迷のとき、グリークラブをはじめ各種学生音楽団体が文化運動に於いて果たした役割は誠に大きいものがありました。漸く人心も安定し且つ音楽に対する理解関心の高まつて来た今日、学生音楽団体もその在り方に就て反省検討すべきときかと思ひます。勿論自ら音楽を楽しむ、また技倆を磨くことも必要であります。しかし学生の音楽団体が徒らにプロに追従する傾向にあるとき若き学徒でなければ、また清純な情熱と知性をもつてしなければ成し得ないことを輝かしい伝統を有つたグリークラブが先づ求め見出さんと日々精進を続けているのであります。大方の御静聴と何分の御高評御指導を御願ひ申し上げます。

同志社 大学 学長 上 野 直 蔵

同志社のグリークラブの定期演奏会が今回で、57回目というのでありますから、太平洋戦争中の空白期間を加算してみますとその歴史は非常に古いということになります。古いのれんを誇るということは、よい面にも、悪い面にも転ずるのでありますが、グリークラブの諸君は、先輩諸氏の残された伝統を十分に意識し、それをしつかり把握し、拡大されてまいりました。それは、ここ四、五年のクラブの獲ちとられたかずかずの榮譽からもよく分ることです。

Vocal sound のもつている美しさが、合唱という形式で見事な harmony のうちにひびくとき、わたしたちの原始的な歡喜が、ゆすぶられるようにうずいてまいります。「歡喜」なるほど、'glee' に通ずるものでありましよう。

ご来会の皆さまにおかれては、盛夏もほど近い土曜日の夜の一刻を、ごゆつくりと合唱曲を享受しておすごし下さいますように。そしてこのクラブの精進をみまもり、おはげましく下さい。

名誉顧問 片 桐 哲



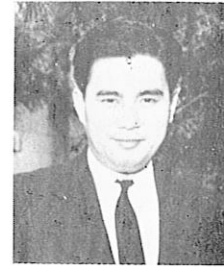
月日のたつのは早いもので本日ここに57回目の定期演奏会を盛大に催すことが出来て喜びにたえません。

同志社グリークラブがキリスト教精神にもとずいた、恵まれた宗教的環境に育ちつ今日に進展して来ているのはまことによこばしいことであるし、このことがとりもなおさず部員相互のメンタルハーモニーをささえ、すばらしい音楽を生み出しているのであると思う。

私は創立以来このグリークラブの顧問としてグリークラブの生長を見まもつて来たが、この度、顧問に連藤彰教授、技術顧問に福永陽一郎氏を迎えさらに一層の飛躍を期待するものである。

今年も60名の新入部員を加え、ますます充実した学生合唱団として発展するよう努力をおしまないでほしい。これまでグリークラブに寄せられた各位の御指導、御協力を感謝すると共にこの演奏会の成功を祈つてごあいさつとしたい。

## 顧問 遠藤 彰



わがグリークラブの定期演奏会も今回で57回になります。昨年まで顧問として御指導下さつた片桐哲先生を初代指揮者としてグリークラブは始まつたのですが、定期演奏会はこの草創期いらい各時代の先輩たちによつて一年の演奏活動のピークとして、重視され力をいれられて参りました。各時代の定期演奏会のプログラムを見ますと、それぞれの時期にグリークラブがどのような努力をし、また発展をとげて来たかがわかります。この歴史を一貫して流れているものは、宗教曲演奏を通して体得し、またその表現を試みる敬虔と自由の精神であります。現在のグリークラブの諸君がこの伝統に立ち、さらに独自の境域を開拓されることを皆様と共に期待しつつ今夜の演奏会を楽しみたいと思ひます。

技術顧問 福 永 陽 一 郎



本夕、御来場の皆様、心からのごあいさつをお送り申し上げます。今さら私から申すまでもなく、同志社グリークラブは、京都が日本に誇る一流合唱団であります。その同志社グリークラブが、今までも増して満ちたすべき、すぐれた音楽をうたい出すために、今年のはじめに、フェアウエルコンサートとき発表されましたように、私がお手伝いをいたすことになりました。その最初の定期演奏会が本日であります。

当今、非常な発達をとげました、日本の学生合唱活動の中で、一流と称せられる団体に於きましては、アマチュアであることは、単にその精神的な基盤と申しますか、立脚する場の問題でありまして、音楽の内容や表現の技術については、既に専門の音楽家をしのぐものが出てきております。このような時代にありまして、長く学生指揮者による演奏を伝統としてきました関西の大学合唱団の中から、同志社グリークラブが先頭を切つて指導者を専門家にもとめたという、決断と勇気とに最大の敬意を表します。

しかしながら、この仕事には、東京から定期的に人を呼ぶ学生諸君にとつても、またわずかな時間を見つけてかけつけます私にとつても、大きな困難がつきまといつております。この困難を乗り越すことは、決してたやすいことではありません。けれども、学生諸君の、そして私の、同志社グリークラブに対する愛情が、その困難さを溶かしてくれるものと、固く信じております。

本夕御来場の皆様にとりまして、今日の音楽会がいくらかでも満足すべきものとして終りましたならば、それは私どものグリークラブへの愛情が実を結んだと申せましようし、また、皆様の御声援が私どもの胸にひびきましたときに、私どもは一層前進する勇気をふるいおこさせられることでありましよう。

この音楽会が、音楽と同志社グリークラブを愛するすべての人にとりまして、素晴らしいものでありますように。本夕、御来場の皆様、心からのごあいさつをお送り申し上げます。

## 「心の統一と若々しさを」

幹事長 中 島 英 嗣

私は同志社グリークラブの幹事長として、この誇りと伝統に輝やくグリークラブの歴史の上にさらに新しい歴史の1ページを書き加える創立57周年の定期演奏会を迎えることができることを心から喜ぶものである。

われわれ学生合唱団にとつて最も大切なことは、技術的により高度なものに前進すべきはもちろんであるが、それ以上に合唱という場を通じて心のハーモニーを作り出すことである。

われわれの作り出すハーモニーは青春の歡喜であり悩みであり、われわれの生命の表現である。これらのハーモニーに依つて生活を共にするわれわれは目に見えない心の統一とその絆で結ばれているのである。一つの音楽を造り出すために部員全部が心を統一し、精神を集中してこそ本当の音楽が生まれるのであつて一人の異端者の存在も許されない。

そしてこの心の統一こそわれわれの力である。この力こそわれわれの生命である。いたずらに取りつくりわす常に素朴で真実な態度を忘れてはならない。

われわれ学生に与えられた特権は若さとエネルギーである。殊更小細工に偏さず常にのびのびとした若さにあふれた演奏の必要性を痛感させられるものである。なぜならば若さと力強さを失つた音楽はもはや剣を捨てた兵士に等しいからである。



# P R O G

DOSHISHA COLLEGE SONG

## I 日 本 民 謡

夜 宮 ・ 夜 神 楽  
島 原 の 子 守 唄  
お て も や ん  
こ し き 島 舟 唄

## II 子 供 の 歌

夏 は 来 ぬ  
海  
砂 山  
村 祭 り  
里 の 秋

## III 宗 教 曲

Zum Introitus  
Zum Gloria  
Zum Credo  
Zum Offertorium  
Zum Sanctus  
Nach der Communio  
Zum Agnus Dei  
Schlussgesang

..... Intermission .....

# R A M M E

## IV 四 重 唱

SILVER GATE QUARTET

John Henry  
You'll Never Know  
North To Alaska  
Lover Come Back To Me

## V 男声合唱のための組曲

中 原 中 也 作 詩 曲  
多 田 武 彦 作 曲

「在りし日の歌」  
米 子  
早 春 の 風  
閑 寂  
骨  
ま た 来 ん 春

## VI 黒 人 靈 歌

Swing Low Sweet Chariot  
This ol' hammer  
Sometimes I Feel Like A Motherless Child  
Little Innocent Lamb



I 日本民謡

「夜宮・夜神楽」

「東北津軽」の民謡で夜宮という曲と夜神楽という曲をあわせたものである。夜宮とは弘前の高台に八坂神社があつて旧暦6月13日にこの神社の宵宮は、古くから弘前人に親しまれ、その状景を歌つた即興である。夜神楽とは別名「祇園囃子」ともいう。津軽の祭礼の夜、笛、三味線、太鼓に鉦のお囃子連中が街をねり歩く。その笛の音に歌詞がつき、歌われるようになった。

「島原の子守唄」

今年の春、演奏旅行で長崎県へ行つた時、バスガイドさんが歌ってくれた美しいメロディーが部員の心からはなれず、このたび福永陽一郎先生に依頼して定期演奏会のために編曲していただいたものである。かみしめて歌えば歌うほど、人々が苦しい生活と戦つてきたことがわかる抒情的な歌である。

「おてもやん」(熊本甚句)

おてもやんは熊本弁丸出しのところに郷土色豊かな民謡の価値が発揮されている。通訳附でない意味の徹底しないところもあるが、面白い実に野趣に富んだ民謡である。

「こしき島舟唄」

赤銅色のたくましい漁師達が多く的小船に乗つて太平洋へ漁に向います。海原に点々とする小船の群から潮風に乘つて漁師達の力強いかけ声が聞えてくる。漁師達は今日も一日魚を追つて網を引き続けることだろう。こしき島とは鹿児島県の西の海上にある島である。

II こどものうた

文字通り、誰にもなつかしい子供のうたを福永陽一郎先生が男声合唱の機能と特徴を駆使して編曲された無伴奏の男声合唱曲集です。ところで曲の解説……いや、ここでは全く不要でしょう。男声合唱の響きを楽しみながら、そして、心の中で一諸に歌いながら、幼き時代に想いを馳せて下さい。本日は編曲者の福永陽一郎先生に振つていただきましょう。

III ドイツミサについて

18世紀のドイツで宗教改革のあと、ルーテル派の教会などでは、ドイツ語の聖書が用いられ教会からラテン語が姿を消したが、依然として礼拝の形式はカトリックのミサの慣習からぬけきらなかつた。そういう時期にミサの形式の中でうたわれるためのドイツ語の歌が作られたと思われる。カトリックの祈拝文(ラテン語)にくらべるといずれも非常に短かいが、内容は共通している。ただGREDOは、カトリックの信条が特殊なものであるため、内容も全く異つてゐるのは教義の違いから当然である。(ブラームスのドイツ鎮魂ミサ曲は、作品の成り立ちからいつて、礼拝とは全く関係のないものでありカトリックのレクイエムとの関連はない。このドイツ鎮魂曲と、シューベルトの時代のドイツミサの成り立ちを混同してはならない。)

「シューベルトのドイツミサについて」

シューベルト(1797-1828)は死ぬ前年に独唱と混声合唱と管絃楽のためにドイツミサ曲を一通り書いた。これはカトリックのミサで音楽を必要としているすべての通常文と固有文〔①入祭文キリエ②栄光詠、昇階詠③使徒信条④奉献詠⑤三聖詠⑥ベネディクトゥス⑦聖体拝領詠⑧神羔誕⑨終了歌〕に対抗するドイツ語の歌詞に作曲されたが、シューベルトの死後、その中の八曲(上記の番号付のもの)がザイフリートにより無伴奏男声合唱曲としてまとめられた。

日本では1929年山田基男氏指揮の同志社グリークラブが本邦初演をした。

「新編曲について」

従来のザイフリート編曲のものは、男声合唱としてのヒビキが大変悪いので有名であつた。今回同志社グリークラブが久しぶりにドイツミサをとりあげるにあつて福永陽一郎先生が全面的に改訂されたが、メロディーと和声は一切変更を加えていない。新編曲は同志社グリークラブに捧げられた。

IV 四重唱

Silver Gate Quartet

皆様によく親しまれております Silver Gate Quartet 今夜は最初にアメリカの Work Song から John Henry (ジョンヘンリー)次に、映画「ヨーロッパの夜」の中で歌われておりました You'll Never know (ユルネヴアーノー)三番目は最近のヒットチューンで North To Alaska (アラスカ魂)そして最後にちよつと前の映画主題歌から Lover Come Back To Me (恋人よ我に帰れ)の四曲を Top Toner 河村時孝、Lead Toner 鳥井武彦、Baritone 佐藤道雄、Bass 花谷豊、Piano 大山裕己でお送りします。

V 「在りし日の歌」

中原中也の詩集は数多くはない。しかし、そのどれもが、私達に何か議論するといつたような次元を超えて、私達の心の中に語りかけて来る。

詩集「在りし日の歌」は「山羊の歌」と共に、彼ののこした唯二つの詩集の一つであり、彼がわずらわしい都会の生活を捨て、郷里に帰らんとした時に際し、編んだものである。しかし、それを友人小林秀雄に託した一カ月後病に倒れ、不帰の人となつた。1937年10月23日のことである。

その詩風は「山羊の歌」の官能に強くうつたえるものを越え、心の底に深く沈まんとしている。その内面性は、彼の死の前年の愛児文也の死によつて、一層深いものとなつた。「在りし日の歌」は、この長男文也の霊にささげたもので、「また来ん春」は、この間の作品である。

彼の詩には、そこに、すでに音楽があつた。彼が昭和の初期という時代において、新しい日本の歌曲を生み出そうと努力したことは、高く評価されるべきであろう。諸井三郎氏の作曲になる「妹よ」(1935.1)は、その代表的なものである。組曲「在りし日の歌」は、その詩集の中から、「柳河風俗詩」「雪と花火」の作曲で知られる多田武彦氏が、五篇を選び作曲したもので、ただ合唱組曲というよりも、多田氏の選になる「音のある詩集」というべきであろう。上に述べたような詩自体の持つ音楽に加えて、多田氏の組曲「中助の詩より」に見られたとき、高次の抒情性、象徴性と相まつて秀れた一つの「音詩」(Tone-Poem)を生み出しているのである。

VI 黒人霊歌

18世紀から19世紀にかけて、アメリカ南部の勞働力としてアフリカから買われて来た黒人達は家畜のように使われ、しいたげられた生活の中で、その苦しみを神に訴がることによつて、ひたすら天国に憧れを抱くことによつて耐えていました。その素朴な願いと祈りの歌、それが黒人霊歌なのです。

「しずかに揺れよ懐かしの戦車」

愛国の予言者エリアは、死期が迫ると、ヨルダン川を渡り、エリシヤに御者を托し、天から迎えに来た焔の車「戦車」に乗つて、この世を去つた。

しずかに揺れよ、迎えの車よ、  
ヨルダン川の向こうをみれば  
天使の群れ現われて来る……

「古いハムマー」

仇けども仇けども仕事は終わらない。この古いハムマーはあのジョンヘンリーも殺してしまつた。俺もいまにこのハムマーの重さにたえかねて死ぬだろう。俺も今に死ぬだろう。

「時には母のない子のように」

黒人の魂の孤独と哀愁を、心ゆくまで歌つたさびしい霊歌。

時には母のない子のように  
そして遠く故郷を離れているように感じる。

「神の小羊」

神の小羊よ、汚れなき神の小羊よ  
神よ、私はあなたにお仕えいたしましょう  
私に死の訪れる日まで  
神よ、私はあなたにお仕えいたしましょう

※ 編曲者名の書いてないものは全て福永陽一郎先生によるものです。



私は伝統ある同志社グリークラブの第31代指揮者になれたことを心から幸せに思っています。同志社グリークラブは昨年までは学生指揮者のみでやってきました。学生指揮者の特点是指揮者と歌手が互いに協力して一つの音楽を作り上げる所にあると思います。

しかしこの協力だけではもはやどうにもならない所にまで昨今の合唱界のレベルは向上してきました。音楽は私達学生だけでいくら探究しても手のとどかない広さと深さを持っています。だから一步でも私達が純粋な音楽に近づくためには、もはや学生だけではどうにもならず音楽家のアドバイスを得なければならない時代が来たと考えます。

この点で私達の最も尊敬しております音楽家の福永陽一郎先生を同志社グリークラブにお迎えできたことは私達の最も喜びとする所です。私は学生合唱団の指揮者、それも男声合唱団の指揮者なのです。だから学生でしか出せない若さに満ちあふれたそして男性的エネルギーをステージの上で爆発させたいのです。

この若々しさと力強さこそ私達学生合唱団の生命であると考えます。

クラブ員の完全な支持を得、福永陽一郎先生に温かく見守られて指揮できる私は幸せ者です。

今夜、私達の音楽を皆様方にお聞き願えることを嬉しく思います。



同志社大学歌

北原白秋 作詞  
山田耕筰 作曲

- 1 蒼空に近く 神を思ふ瞳  
拳れり同志社 一の精神  
伝えよ我が鐘 ひびけ高く  
栄光新に 梢とそよがむ
- (折返)  
樹えよ人を 輝け自由  
我等我等 地に生きむ
- 2 この道は篤く 神と通う智徳  
辛あり同志社 三葉のクロー  
バ治めよ自ら 鶉れ私学  
京都の山河は 津かに守らむ
- 3 日を月を長く 神に出づる真  
為すあり同志 社国の良心  
活かせよ力に 立てよ我と  
校祖の教化は 息吹と薫れり

「在りし日の歌」

一、米子

二十八才のその処女は  
肺病やみで肺は細かつた  
ポブラのように人も通らぬ  
歩道に沿って立っていた

処女の名前は米子といつた  
夏には顔が汚れて見えたが  
冬だのに秋にはきれいであつた  
かぼそい声をおつた

二十八才のその処女は  
お嫁に行けばその病氣は  
癒るかに思われた。と、そう思いながら  
私はたびたび処女をみた……

しかし一度も、そうとは口には出さなかつた  
別に、いい出しにくいからというのでもない  
いつて却つて、落胆させてはと思つたからでもない  
なぜかしら、わずじまいであつたのだ

二十八才のその処女は  
歩道に沿って立っていた  
雨あがりの午後ポブラのように

かぼそい声をもう一度、聞いてみたいと思うのだ……

二、早春の風

けふ一日また金の風  
大きい風には銀の鈴  
けふ一日また金の風

女王の冠きながらに  
卓の前には腰を掛け  
かびろき窓にむかひます

外吹く風は金の風  
大きい風には銀の鈴  
けふ一日また金の風

枯草の音かなくして  
煙は空に身をすさび  
日影たのしく身を煽ぶ

鶯色の土かはるれば  
物干竿は空に往き  
登る坂道なごめども

青の女の顎かと  
岡の梢のとげとげし  
今日一日また金の風

三、閑寂

なんにも訪ふことのない  
私の心は閑寂だ

それは日曜日渡り廊下  
みんな野原へ行つちやつた

板は冷たい光沢をもち  
小鳥は庭で啼いてゐる

締めめ足らない水道の  
蛇口の滴はつと光り――

土は薔薇色、空には雲雀  
空はきれいな四月です

なんにも訪ふことのない  
私の心は閑寂だ

四、骨

ホラホラこれが僕の骨だ  
生きている時の苦勞にみちた  
あのけがらはいし肉を破つて  
じらじらと雨に洗はれ  
ヌツトと出た骨の尖

それは光沢もない  
ただいたづらにじらじらと  
雨を吸収する  
風に吹かれる  
幾分空を反映する

生きてゐた時に  
これが食堂の雑踏の中に  
坐つていたこともある  
みつばのおししたしを食つたこともある  
と思へばなんとも可笑しい

ホラホラこれが僕の骨――  
見ているのは僕？可笑しなことだ  
靈魂はあとに残つて  
また骨の処にやつて来て  
見ているのかしら？

故郷の小川のへりに  
半ばは枯れた草に立つて  
見てゐるのは、僕？  
拾度立札ほどの高さに  
骨はしらじらととんがっている

五、また来ん春……

また来ん春と人はいふ  
しかし私は幸いのだ  
春が来たつて何になる  
あの子が返つて来るぢやない

おもへば今年の五月には  
おまへを抱いて動物園  
象を見せても猫といひ  
鳥を見せても猫だつた

最後にみせた鹿だけは  
角によつほど惹かれてか  
何ともいはず眺めてた  
ほんにおまへもあの時は  
此の世の光のただ中に  
立つて眺めてゐたつけが……





# M E M

# B E R S

名誉顧問  
顧問  
技術顧問

片桐哲  
遠藤彰  
福永陽一郎

幹事長 中島英 副  
内政 磯野 稔  
外政 祖父江重 剛  
渉外 民秋 言  
会計 辰己孝 吉  
庶務 和氣豊 夫  
副渉外 林田慎 也

指揮者 浅井敬一  
パートリーダー  
Ist Tenor 河村時孝  
IInd Tenor 大山望  
Ist Bass 青木一雄  
IInd Bass 佐藤道雄

Ist Tenor  
吉有 毅一郎(商4 兵庫高)  
浅井 敬一(法4 堀川高)  
土居 康雄(法4 富山福野高)  
河村 時孝(経4 豊中高)  
川本 葵(法4 岐阜高)  
中島 英嗣(経4 亀岡高)  
岡部 一宏(法4 福島郡山高)  
大橋 裕(文4 美唄東高)  
箸方 俊二(経3 丸亀高)  
井上 晶雄(経3 同志社高)  
神保 進(商3 長岡高)  
森本 久光(法3 洛北高)  
中西 永二郎(法3 園部高)  
大石 寛夫(文3 同志社高)  
畑中 宣彦(法2 四日市高)  
林 節(文2 泉陽高)  
井坂 紘(経2 山城高)  
門 浩二(経2 綾部高)  
齊藤 哲也(経2 朱雀高)  
山口 正矩(法2 同志社香里高)

IInd Tenor  
磯島 清輝(法4 岡山操山高)  
前川 明生(商4 柳井高)  
松田 武三(文4 伏見高)  
三宅 健司(経4 同志社高)  
大山 望(神4 朱雀高)  
豊田 勇幸(文4 高知小津高)  
田村 京三(商4 天王寺商高)  
松谷 皓介(経4 同志社高)  
赤木 進(法3 鶴興館高)  
金川 武二(経3 同志社香里高)  
幸田 長明(法3 豊中高)  
岡本 忠邦(経3 加古川東高)  
大藤 卓英(文3 長崎西高)  
大山 裕己(経3 同志社高)  
田村 康浩(経3 堀川高)  
鳥井 武彦(商3 同志社高)  
吉田 謙之助(経3 同志社香里高)  
市川 宣秀(商2 国府高)  
岩木 六馬(法2 洛陽高)  
神林 基樹(経2 大阪生野高)  
小林 恵文(文2 沼田高)  
松本 鎮一(経2 海南高)  
中西 薫(法2 甲賀高)  
中野 寿紀(商2 札幌東高)  
山内 勝博(商2 清水谷高)

Ist Bass

笠松 公孝(商4 勝山高)  
松原 武雄(商4 兵庫高)  
道幸 岑夫(経4 大阪東高)  
大川 輝夫(商4 奈良高)  
祖父江 重剛(商4 同志社高)  
杉江 清輝(経4 旭高)  
民秋 孝言(経4 同志社高)  
辰己 孝吉(商4 小樽潮陵高)  
氷室 学(法3 綾部高)  
北川 博嗣(商3 嵯峨野高)  
松倉 信充(経3 福岡高)  
長原 利行(経3 宮原高)  
坂下 義紀(法3 洛北高)  
湯浅 一朗(経3 長田高)  
和氣 豊夫(経3 同志社高)  
山内 康次(経3 同志社香里高)  
青木 一雄(商2 紫野高)  
牧田 勝久(法2 清水谷高)  
松林 直(工2 今治北高)  
三品 正英(工2 同志社高)  
田中 省一(法2 大手前高)

IInd Bass

花谷 良信(工4 同志社香里高)  
林田 一以(経4 桂高)  
藤岡 野稔(商4 高松高)  
磯野 所高  
三谷 雅之助(商4 修道高)  
佐藤 雄文(文4 桃山高)  
田中 惶(商4 桜ヶ丘高)  
吉実 祐捷(商4 阿部野高)  
由里 義和(商4 同志社高)  
深尾 朝四郎(商3 鴨沂高)  
林田 慎也(経3 鴨沂高)  
真野 光長(経3 洛北高)  
丸山 増幸(法3 同志社高)  
松永 洋一(経3 熊本高)  
見木 真一(経3 嵯峨野高)  
根本 正文(文3 同志社高)  
塩見 規(経3 新居浜東高)  
辻後 健夫(文2 紫野高)  
日和 通誠(文2 同志社香里高)  
村田 一(経2 長岡高)  
西川 紀行(商2 仙台二高)  
境東 洋明(商2 同志社香里高)  
山中 信興(法2 大淀高)

# FRESH MEMBER S

天田 祐(工1 高崎高)  
我妻 誠(文1 美幌高)  
伊達 宣(経1 国秦寺高)  
土生 邦彦(経1 小倉高)  
長谷川 洋一(経1 白桦高)  
古川 紀久(文2 松阪工高)  
平井 健之(文1 膳所高)  
堀部 勝也(法1 洛東高)  
福武 照文(商1 同志社高)  
磯部 俊英(文1 同志社高)  
石原 保之(法1 菊里高)  
岩谷 光雄(商2 三原高)  
角屋 勘太郎(経1 萩高)  
川原 豊一郎(文1 同志社高)  
川北 純二(商1 泉陽高)  
真 正彦(工1 同志社香里高)  
神田 尚彦(商1 大宇陀高)  
岸本 修一(経1 洛星高)  
高下 博彦(工1 観音高)  
小谷 洋(経2 洛陽高)  
小宮山 紀夫(法1 同志社高)  
熊谷 利彦(文1 惠邦高)  
楠本 英雄(法1 同志社高)  
松原 毅(経1 同志社高)  
松原 俊雄(商1 同志社高)  
松井 裕(経1 同志社高)  
内藤 秀樹(法1 浜松西高)  
中川 清(経1 清水丘高)  
中沢 豊雄(商1 高知西高)  
夏目 和良(経1 佐久間高)  
西部 克己(商1 洛東高)  
西田 憲司(工2 長田高)  
西井 正彦(神1 鳴尾高)  
野上 幸市(商1 阿倍野高)  
大河内 亮三(経1 桃山高)  
大熊 政次(商1 操山高)  
奥田 守(商1 奈良高)  
奥村 克司(経2 彦根東高)  
奥野 晋生(経1 三原高)  
佐藤 洋(経1 名古屋高)  
芝原 浩二(経2 同志社高)  
淡江 晋一(文1 福岡高)  
清水 昭彦(法1 宇和島南高)  
下宮 国雄(法1 福山高)  
下山 生修(法3 忠海高)  
鈴木 謙介(経2 同志社高)  
田淵 五十生(法1 桃山高)  
竹上 一郎(経1 山城高)  
鳥居 克次(商1 若狭高)  
植原 康文(商1 観音高)  
山田 至孝(商1 奈良高)  
山口 達夫(経1 紫野高)  
山下 肇(法1 長田高)  
安中 幹夫(工1 観音高)  
米原 正研(法1 鳥取西高)



# グリー半世紀の歩み

## 同志社グリークラブ小史

同志社グリークラブは創立57年、現在部員150名という大世帯で、校内演奏は勿論、放送に演奏旅行にと、その目的たる「同志社精神を戴し、メンバー相互のメンタルハーモニー、カレッジライフの向上」に不断の精進を続けております。

草分け時代の明治34・5年頃は単に讃美歌を練習するための小グループに過ぎなかつたのですが、明治44年現顧問片桐哲先生がこれを同志社グリークラブと名付け、初代指揮者となり、はじめて組織化されました。ところが、この合唱団は宗教本位で聖歌団隊なものであつたので、これに飽きたりない学生が大正2年プリムローズクラブなる合唱団を組織して一般の合唱音楽の研究につとめるようになりました。以後合唱団は或は共に、或は別に発表会、コンクール、演奏旅行等に活躍発表いたしました。その旅行の足跡は日本国内は勿論、遠く満州、朝鮮、中国、台湾に及んでいます。

昭和16年、二つの合唱団は合併し同志社大学男声合唱団となり、両方の性格を兼備するようになりましたが、その後戦争の激化と共に音楽活動もままならず、一時は練習もとだえがちとなりましたが、戦後いちやく復活し、同志社グリークラブとして今日に至っています。その間毎年の定期演奏会、東西四大学（早・慶・同・関学）交歓演奏会、立教大学グリークラブとの交歓演奏会、コンクール、テレビ・ラジオ放送、毎春・夏休暇を利用して行なわれる演奏旅行に、研究と努力を続けております。

コンクールに於いては、戦後日本及び全関西の合唱コンクールに14回出場し、1位5回、2位8回、3位1回の成績を収めております。かくの如く半世紀に亙る輝やかしい歴史の間、約500名の先輩を送り、今尚音楽界に活躍中の内田栄一、湯浅永年、山口隆俊、宅孝二、今西善治郎の諸氏もその中の一人であります。

そして今までもいろいろ御指導下さつた福永陽一郎先生を技術顧問としてお迎えし、尚一層の前進へと努力しております。

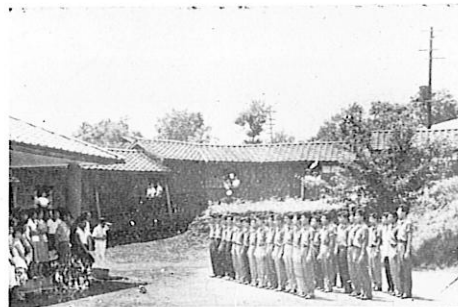
# SUNTORY CLUB

It's always a pleasure

## グリークラブ 一年の主なあしあと

### 1960年

- 6月1日 同志社グリークラブ創立56周年記念定期演奏会 京都会館第一ホール
- 6月11日 立教大学グリークラブと交歓演奏会 東京文京公会堂
- 6月25日 第九回 東西四大学交歓演奏会 京都会館第一ホール



- 写真上から  
1960.8  
①「群馬県伊香保サナトリウム訪問」  
1960.8  
②「夏期演奏旅行のステージにて」  
1960.8  
③「札幌にて」  
1960.11  
④「ハイキング 清滝にて」

- 6月26日 同上 大阪フェスティバルホール
- 6月27日 クローバークラブ定期演奏会賛助出演 大阪毎日ホール
- 6月30日 神戸特別演奏会 神戸国際会館
- 7月28日 大津特別演奏会 滋賀会館ホール
- 7月29日～8月15日 夏期演奏旅行 四日市、名古屋、岐阜、静岡、水戸、前橋、新潟、会津若松、郡山、仙台、盛岡、函館、小樽、札幌、
- 9月7日～11日 夏期合宿琵琶湖畔 復活学園キャンパス
- 11月12日 同志社創立85周年記念「EVE大音楽会」 大阪フェスティバルホール
- 11月25日 奈良県添上高校文化祭賛助出演
- 11月26日 同志社創立85周年記念「EVE音楽会」 京都会館第二ホール
- 11月27日 同上 京都会館第一ホール
- 12月3日 同志社グリークラブ創立56周年記念大阪特別演奏会 大阪毎日ホール
- 12月8日 京都音楽家同盟主催「邦人作品の夕べ」 京都会館第二ホール
- 12月16日 ノートルダム女学院と合同演奏「レクイエム」 ノートルダム女学院
- 12月17日 同上

### 1961年

- 1月16日 フェアウエル コンサート 京都会館第一ホール
- 2月26日 甲賀特別演奏会 滋賀県立甲賀高校講堂
- 3月4日 奈良特別演奏会
- 3月5日～21日 春期演奏旅行 奈良、明石、相生、倉敷、福山、三次、広島、今治、広島、延岡、大分、佐世保、博多、佐賀、長崎、
- 4月28日 同志社・関学・神戸女学院特別演奏会 大阪産経ホール
- 5月23日 ジョイント コンサート 京都会館第一ホール
- 5月27日 県人会主催演奏会 栄光館
- 6月4日 立教グリークラブと交歓演奏会 京都会館第一ホール
- 6月17～18日 第十回 東西四大学交歓演奏会 東京文化ホール
- 6月24日 ハーバード大学グリークラブ演奏会に賛助出演 京都会館第一ホール



- 写真上から  
1961.3  
①「片桐哲先生を囲んで」  
1961.3  
②「倉敷民芸館前にて」  
1961.4  
③「同志社、関学、神戸女学院合同演奏会」  
1961.5  
④「福永陽一郎先生を囲んで」